

『調査月報 IRC Monthly』2019 年 12 月号別冊

年末年始の話題 2020

謹賀
新年



いよぎん地域経済研究センター

- ◆当資料は、情報提供を目的として作成したもので、特定の有価証券等の売買の推奨・勧誘、申し込みを目的としたものではありません。
- ◆当資料は、当社が正確かつ信頼性が高いと判断した情報に基づき作成しておりますが、その正確性や信頼性、完全性を保証するものではありません。
- ◆当資料に基づいて取られた行動の結果について、当社は一切責任を負いません。



年末年始の話題 2020

子年によせて

六十干支からみる子年	1
子（鼠）にまつわる四字熟語・ことわざ	2
子年をふりかえると	3
物価でみる子年	4
子年 60 年の歩み	4

2020 年をよむ

日本経済ゆく年・くる年	5
世界経済ゆく年・くる年	6
ドル円・株式相場の見通し	7
県内地場産業の見通し『2020 年 どうなる??愛媛の産業』	9
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会	11

子年によせて

六十干支からみる子年

【干支】は、古代中国（殷）において、順序や番号を表すために用いられた 10 種の漢字（甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸）の総称である【^{じっかん}十干】と、天空を 12 年で一周する木星の方角を示すために用いられた 12 の動物（子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥）の総称である【^{じゅうにし}十二支】の組み合わせです。元々は十二支に動物の意味はありませんでしたが、民衆でも覚えやすいように身近な 12 の動物が割り当てられたと言われています。

十干と十二支の奇数番目同士、偶数番目同士の組み合わせが 60 通りあることから【^{ろくじっかんし}六十干支】とも呼ばれ、一巡すると「還暦」となります。日本では、推古天皇の時代に年や日を干支で示すことが一般化したようで、次第に、それぞれの動物の特性にちなんだ迷信や俗信が生まれ、物事の吉凶などが占われるようになりました。

【六十干支】によると、2020 年は^{かのえね}庚子^{かのえ}の年です。「^{かのえ}庚」は、植物の生長が止まって新たな形に変化しようとする状態を表します。「^ね子」はもともと「孳」という字で、しげる、増えるという意味があります。子の象徴として子どもをたくさん産む「ねずみ」が選ばれたのも納得ですね。

これらのことから、庚子は、変化が生まれる状態、種子のなかに新たな生命が^{きざ}萌し始める状態と解されます。

子の前後の十二支は、亥と丑です。亥は、植物の生命力が内側に閉じ込められている状態、そして丑は、芽が種子のなかに生じてまだ伸びることができない状態と解されます。その間にある子は、まさに新たなものが芽生え始める年であり、新しいことにチャレンジするのに適した年とも言えるでしょう。

また、株式市場では「子年は繁栄」という格言があり、株価が上昇する傾向にあると言われています。東京オリンピック・パラリンピックの経済効果を考えると、この格言もあながち間違いではないかもしれませんね！

2020 年が皆さまにとって良い年になりますよう心からお祈り申し上げます。

【参考図書】干支から見た日本史（毎日新聞社）、十二支（人文書院）、
干支の活学（プレジデント社）、干支の動物誌（技報堂出版）、



子(鼠^{ねずみ})にまつわる四字熟語・ことわざ

● 鼠肝虫臂（そかんちゅうひ）

鼠の“きも”と虫の“ひじ”、どちらもとるに足りないつまらないもののたとえ。

● 首鼠両端（しゅそりょうたん）

2つの中でどちらか決めることができず、選べない曖昧な態度のたとえ。または、情勢をみて、どうするか決めること。

◆ 大山（泰山）鳴動して鼠一匹

大きな山が音を鳴り響かせて揺れ動くので、何物が現れるのかと緊張して見守っていると、やがて飛び出したのは小さな鼠が1匹だけだった。前触れの騒ぎばかり大きくて、実際の結果はきわめて小さいことのたとえ。

◆ 鼠捕る猫は爪を隠す

すぐれた才能や力のある者は、平素それをむやみに人にひけらかすようなことはしないというたとえ。能ある鷹は爪を隠す。

◆ 窮鼠猫を噛む^{きゅうそ}

弱者でも追いつめられると強者に逆襲する。死にものぐるいになれば、弱者でも強者を苦しめることがあるというたとえ。

◆ 内弁慶の外鼠^{うちべんけい そとねずみ}

家の中では威張るが、外に出るといくじがないこと。

◆ 急ぐ鼠は雨に会う

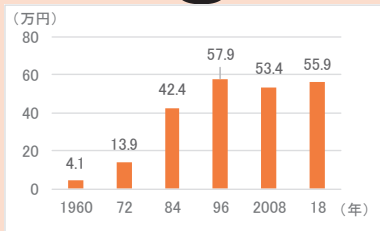
少し待てば雨が上がって濡れなくてもすむところを、急いで飛び出すので雨に降られる。慌ててはいけないことのたとえ。

◆ 塩を引く鼠

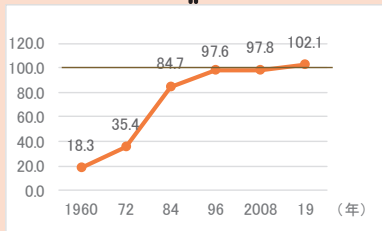
塩を少しずつ引いて持って行く鼠。転じて、目立たないでいつのまにかなくなってしまうことのたとえ。

子年をふりかえると

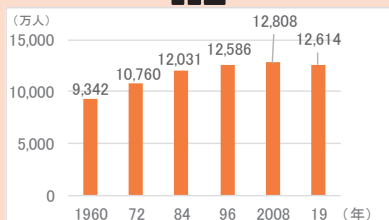
勤労者世帯実収入(万円)



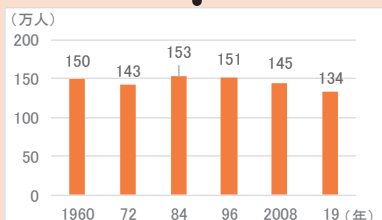
消費者物価指数 (2015 年=100)



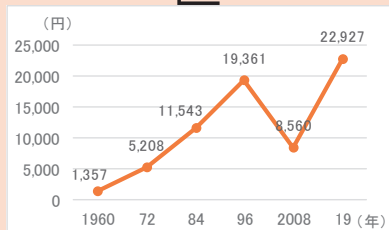
日本の総人口(万人)



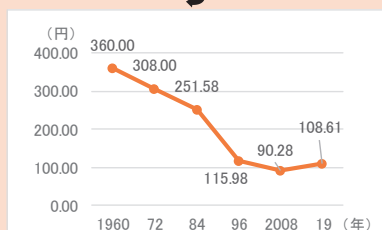
愛媛の総人口(万人)



日経平均株価終値(円)



為替相場(円/ドル)



出所：総務省、日本銀行、日本経済新聞社

(注)・勤労者世帯実収入：1ヵ月平均、1世帯当たり

1960～1996年については、農林漁家世帯を含まない数値

2008年以降は農林漁家世帯を含む数値

・消費者物価指数：年平均、持家の帰属家賃を除く総合（2019年は1～9月の平均値）

・日本の総人口：各年10月1日現在の国勢調査人口または推計人口による総人口

1960年は沖縄県を除く（2019年は10月の概算値）

・愛媛の総人口：各年10月1日現在の国勢調査人口または推計人口による総人口（2019年は10月の概算値）

・日経平均株価終値：各年末終値（2019年は10月31日終値）

・為替相場：東京インターバンク市場の直物各年末値（2019年は10月31日）

物価でみる子年

(単位:円)

年	大卒者 (男) 初任給 	鶏卵 1パック 	家賃 (民営借家・東京) 1ヵ月・3.3㎡ 	みかん 1 k g 	道後温泉 神の湯 入浴料 (大人) 	伊予鉄道 市内電車 運賃 (大人) 
1960 (昭35)	13,300	92	351	40	20	13
72 (昭47)	52,700	24	2,240	171	40	30
84 (昭59)	135,800	339	5,265	404	200	130
96 (平 8)	193,200	305	8,474	615	280	170
2008 (平20)	201,300	227	9,059	544	400	150
2019 (令 1)	(※) 210,100	223	8,829	751	420	160

※2018年のデータ

出所：大卒者（男）初任給：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」（1960年は労働省「学卒者初任給調査」）

鶏卵・家賃・みかん：総務省「小売物価統計調査」（東京都区部の小売価格）、2019年は1～9月平均

道後温泉神の湯入浴料：道後温泉事務所

伊予鉄道市内電車運賃：伊予鉄道株式会社「伊予鉄道百年史」「伊予鉄道株式会社創立125周年史」

子年 60 年の歩み

年 月	1960 (昭35)					1972 (昭47)					1984 (昭59)					1996 (平8)					2008 (平20)				
	1	2	6	9	12	2	3	5	6	9	3	5	9	11	12	2	5	6	7	11	5	6	8	9	10
出来事	日米、新安保条約に調印					日米共同声明発表（国交正常化） 田中角栄通産相、（日本列島改造論）を発表 日米沖縄返還協定発効、沖縄県発足 奈良県・高松塚古墳で彩色壁画発見 連合赤軍、浅間山荘を占領（浅間山荘事件）					江崎グリコ社長誘拐 日本初の衛星放送開始 全韓国大統領、国家元首として初めて来日 日銀、新券3種発行 英中首相、97年香港返還の合意文書に調印					大阪堺市で（O・157）大量感染 政府、消費税率5%の97年度実施を決定 サッカー2002年W杯、日韓共催が決定 首厚相、（薬害エイズ事件）で国の責任を認める					中国四川省でM7.8の大地震、7万人以上死亡 振り込め詐欺救済法施行 iPhone 3Gがソフトバンクモバイル社から発売				
	NHK・民放がカラーテレビ放送開始 安倍阻止第二次実力行動 全学連主流派、国会構内突入 美智子妃が男子（浩宮徳仁…現天皇）を出生					関議、（国民所得増進計画）決定					日本銀行が政策金利を0.3に引下げ リーマン・ブラザーズが破綻					日本銀行が政策金利を0.3に引下げ リーマン・ブラザーズが破綻					iPhone 3Gがソフトバンクモバイル社から発売				
	岸信介 池田勇人					佐藤栄作 田中角栄					中曽根康弘					村山富市 橋本龍太郎					福田康夫 麻生太郎				
	ナンセンス					お客様は神様です					ピーターパン症候群					アムラー					アラフォー				
	『天下を取る』 『ペン・ハー』					『男はつらいよ 寅次郎夢枕』 『ゴッドファーザー』					『愛情物語』 『インディ・ジョーンズ／ 魔宮の伝説』					『Shall we ダンス？』 『ミッション：インポッシ ブル』					『座の上のボニョ』 『インディ・ジョーンズ／ クリスタル・スカルの王 国』				
世相・流行	『ズンドコ節』 （小林旭）					『女のみち』 （宮史太郎とびんからトリオ）					『Rock'n Rouge』 （松田聖子）					『名もなき詩』 （Mr. Children）					『truth／風の向こうへ』 （嵐）				
	歌					歌					歌					歌					歌				

2020 年をよむ

日本経済ゆく年・くる年

19
年

外需に弱さみられるも、内需がけん引

日本経済は緩やかな回復基調

日本経済は、海外経済の減速を受けて輸出に弱さがみられたが、設備投資や個人消費、公共投資などの内需がけん引し、全体としては緩やかな回復基調が続いた。有効求人倍率が 1.60 倍前後の高水準で推移し、労働需給のひっ迫が続いたが、賃金の伸びは緩やかなものとどまった。

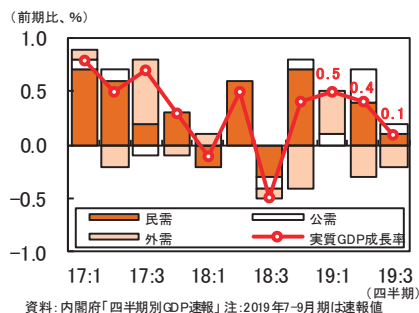
20
年

消費税率引き上げの影響は前回より小さい

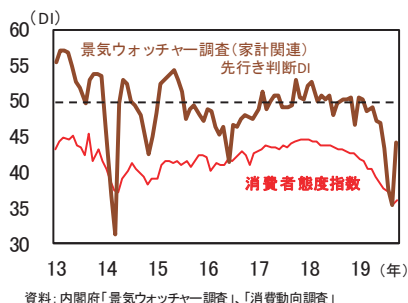
消費マインドの悪化と海外経済減速は下振れリスク

今回の消費税率引き上げは、軽減税率導入や幼児教育の無償化といった対策が講じられたことなどから、前回（5%→8%）の引き上げ時より家計への影響は小さくなる見込みである。ただし消費のマインドを示す消費者態度指数は、前回の引き上げ時よりも低い水準で推移しており、消費マインドの弱さは懸念材料だ。また、米中貿易摩擦に伴う海外景気の減速が、輸出低迷の長期化や設備投資への慎重姿勢を招く可能性があり、景気下振れリスクに一層の注意が必要である。

図表 1：実質 GDP の推移



図表 2：消費マインド関連指標の推移



世界経済ゆく年・くる年

19
年

米中貿易摩擦の激化が世界経済を下押し 成長ペースは緩やかなものに

米中貿易摩擦の激化により、貿易取引が停滞し、先行きの不透明感から企業は設備投資や生産の様子見姿勢を強めるなど、世界経済への下押し圧力が強まっている。

米国経済は、堅調な雇用・所得環境を背景に個人消費がけん引し、潜在成長率並みを維持したが、米中貿易摩擦の影響から輸出や設備投資に弱さがみられ、景気拡大ペースは緩やかなものにとどまった。

ユーロ圏経済は、実質GDPの成長率が2四半期連続で1%を下回った。内需は依然底堅いものの、外需の減速を受けて成長が鈍化している。

中国経済は、米中貿易摩擦で外需が低迷するなか、けん引役である消費も弱含みで推移し、成長ペースが鈍化した。

20
年

米中貿易摩擦は先が読めない展開 景気の後退は回避、成長ペースは鈍化

米国経済は、米中貿易摩擦の影響を受け製造業を中心に減速感が強まるも、良好な雇用・所得環境を背景に内需は底堅く推移し、景気の失速は回避される見込み。ただし、製造業の減速感が雇用の悪化に波及すれば個人消費を下押しする懸念も。

ユーロ圏経済は、外需の減速が重石となり低成長が長引くと見込む。

中国経済は、2019年9月に、雇用対策や金融緩和など景気下支えの取り組みを本格化することを決定したことなどから、今後徐々に景気の底入れが期待できよう。

米中貿易摩擦は先が読めない展開が続くだろう。2020年秋の大統領選挙に向けて、トランプ大統領が中国への強硬姿勢を取り続けたり、景気が悪化した場合のテコ入れ策として追加関税を一部撤回したりするなど、さまざまな展開が考えられるため、トランプ大統領の発言に注視が必要だ。

ドル円・株式相場の見通し

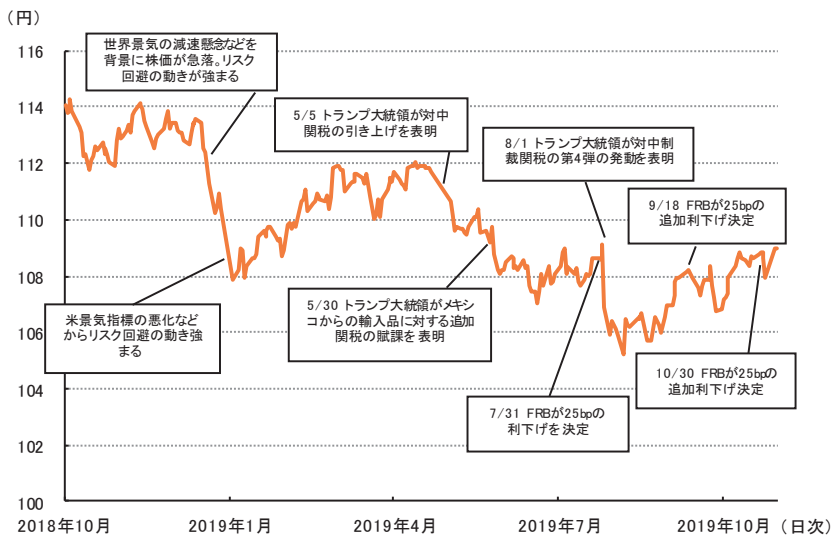
2019 年のドル円相場は、年初に米景気指標の悪化などからリスク回避の動きが強まり、ドル安・円高が急激に進むなど、波乱の幕開けとなった。その後、良好な米国雇用統計や米中貿易協議の進展期待などを手掛かりにリスク回避の動きが後退し、3～4月には 112 円付近までドル高・円安が進んだ。しかしながら、5月5日にトランプ大統領が対中輸入品への制裁関税率を引き上げると表明したことで、109 円割れ目前まで円高が進行。その後も、年内の利下げ観測から円高が進んだ。8月初めには、トランプ大統領による対中制裁関税第4弾の発動表明などでリスク回避の動きが再び強まり、ドル安・円高が進んだものの、米中閣僚級通商協議の10月開催が合意されたことなどから、ドルが持ち直した。

2020 年は、米中貿易摩擦や世界景気減速への警戒感から円高基調で推移すると予想する。ただし、FRB の予防的利下げが景気を下支えすることや、米大統領選を控えたトランプ大統領が米景気の悪化を度外視してまで米中対立を激化させるとは考えにくいことから、本格的な利下げ局面入りとはならず、ドル安・円高進行余地は限られるだろう。

2019 年の株式相場は、ドル円相場と同様、米中貿易摩擦の行方に左右される結果となった。日経平均株価は、トランプ大統領の5月の対中関税率の引き上げや、8月の対中関税第4弾の表明で大きく値を下げたものの、秋以降は、米中貿易交渉進展への期待から底堅く推移している。

2020 年は、世界的な景気減速や円高地合いへの懸念から、日経平均株価の上値は重いだろう。なお、干支にちなんだ相場格言は「辰巳天井、午尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌笑い、亥固まる、子は繁栄、丑つまずき、寅千里を走り、卯跳ねる」である。2020 年の干支「子」の通り、東京五輪の盛り上がりとともに消費マインドが勢いを取り戻し、相場が「繁栄」することを期待したい。

図表3：ドル円相場（2018年10月1日～2019年11月7日）



資料：図表3、4は日本銀行、日本経済新聞社の資料を基にIRC作成

図表4：日米株式相場（終値）（2018年10月1日～2019年11月7日）





県内地場産業の見通し 『2020 年 どうなる?? 愛媛の産業』

【製紙】東京五輪開催で衛生紙などの需要が高まる

印刷・情報用紙、新聞用紙は電子媒体への移行で需要は減退傾向が続く。段ボール原紙などの板紙は、EC や通販向けなどの需要拡大から好調の見通し。東京五輪の開催に伴う観光客の増加が見込まれ、トイレ紙など衛生用紙の需要も高まるだろう。

【一般機械、金属製品、鉄鋼】通商紛争による受注環境の変化に注意

建設機械は、米中貿易摩擦の影響で受注が減少しており、当面は厳しい受注環境が予想される。農業機械では、北米でコンパクトクラスの需要が見込まれる。全般的に、東京五輪後の再開による需要の高まりが期待されるが、通商紛争など、政治的背景による景気下振れリスクに引き続き注意が必要だ。

【造船】環境・省エネを売りにした受注を増やせるか

大手は2～3年程度の手持工事を有するが、受注環境は厳しい。中国・韓国との船価差が大きいなか、各種の環境規制（SOx、NOx 3次）に対応した省エネ船やIoT機器を搭載した新船型をいかに受注できるか、新造船マーケットの回復が遅れれば、造船所にとって非常に厳しい展開も予想される。

【海運】主力のバルカーの市況回復に期待がかかる

外航海運は、主力のバルカーの市況回復に期待がかかるものの、世界経済の先行きが不透明で、一進一退の状況で推移しそう。国内船主の経営環境は厳しさを増すなか、一部の船主が、LNG船やメガコンテナ船などを保有する動きもみられる。

【タオル】「今治タオル」ブランドを維持できるか

タオルの生産量・出荷量は、堅調に推移している。人材不足や生産コスト増などが懸念されるなか、縫製や染色など、産地一体となって、ブランドイメージを維持するための取り組みを進める。また、メーカーがオリジナルブランドを展開する動きも加速しそう。

【海面養殖】マダイ・ハマチともに浜値は弱含む見通し

マダイの浜値は、年間を通して下落基調となる見込みである。2018 年の記録的な高値により量販店や外食などからの引き合いが弱まっていることに加え、在池尾数も多いことが要因である。ハマチの浜値も、輸出は堅調ながらも在池尾数が多いことから、少なくとも年前半は弱含みの展開が予想される。

【食品加工】原材料の高止まりなどで収益環境は依然厳しい

蒲鉾、削り節、珍味は、総じて消費の縮小が続くと見込まれる。一方、蒲鉾のスリ身や削り節の節用カツオ、珍味における小魚・ナッツ類などの原材料は、世界的な需要の高まりから総じて相場の強含みが予想され、人件費や物流費などの上昇も相まって収益環境は厳しい状況が続く見通しである。

【建設】分譲マンション着工は落ち着きをみせる

公共工事請負金額は、引き続き西日本豪雨からの復旧・復興工事が継続し堅調に推移していく見通し。住宅着工戸数は、消費税率引き上げの反動減は経過措置による緩和効果が期待されるが、2019 年に盛んだった「分譲マンション」着工の動きは落ち着きをみせると想定される。

【消費】消費増税後の反動減は限定的、夏以降は足踏みか

消費税率引き上げ後の反動減は、政策効果により限定的となるだろう。ただし、6 月のポイント還元策の終了と夏の東京五輪の閉幕後は、消費回復の足踏みが懸念される。消費税率引き上げや賃金の伸び悩みを受けて節約志向が強まるなか、小売各社は、上昇を続けるコストの価格転嫁について難しい対応を迫られそうだ。好きなモノにはお金をかけるメリハリ消費に商機を見出したい。

【観光】さまざまなイベントの開催で、観光産業の更なる発展に期待

2019 年 1 月に着工した道後温泉本館保存修理工事が次第に周知され、道後温泉の宿泊客数に一定の影響を与えると考えられる。大きなイベントとして、10 月には国内外から多くのサイクリストが参加する「サイクリングしまなみ 2020」の開催が予定されている。また、大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が松山港に 4 回寄港する予定であり、欧米系の富裕層の乗客も多いことから、下船時の高額消費が見込まれる。さらに、「東京五輪」の開催で、愛媛を訪れる訪日外国人観光客の増加も期待される。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

オリンピックは2020年7月24日（金）～8月9日（日）の日程で、パラリンピックは2020年8月25日（火）～9月6日（日）の日程で開催される。

愛媛からはパラリンピック日本代表に水泳の山口尚秀選手（今治市出身）が内定している。山口選手は、2019年9月に開催された、世界パラ水泳選手権大会の100m平泳ぎ（知的障害）で1分4秒95の世界新記録で優勝し、競泳陣で初めて東京大会の代表に内定した。パラリンピックでの活躍が期待される。

オリンピック 主な競技種目の日程			
7/24 (金)	開会式	3 (月)	・ バドミントン女子ダブルス決勝 ・ バドミントン男子シングルス決勝
25 (土)	・ 柔道女子48kg級決勝 ・ 柔道男子60kg級決勝	4 (火)	・ 陸上男子400mハードル決勝
26 (日)	・ 競泳男子400m個人メドレー決勝 ・ 柔道女子52kg級決勝 ・ 柔道男子66kg級決勝	5 (水)	・ 水泳（アーティスティックスイミング）デュエット決勝
27 (月)	・ 体操男子団体決勝	6 (木)	・ 卓球女子団体決勝 ・ レスリング女子フリースタイル57kg級決勝 ・ スポーツクライミング男子複合決勝
28 (火)	・ 女子ソフトボール決勝		
29 (水)	・ ラグビー男子決勝 ・ 競泳女子200m個人メドレー決勝 ・ 体操男子個人総合決勝	7 (金)	・ 陸上男子4×100mリレー決勝 ・ 卓球男子団体決勝 ・ スポーツクライミング女子複合決勝 ・ サッカー女子決勝
30 (木)	・ 競泳男子200m平泳ぎ決勝 ・ 卓球女子シングルス決勝		
31 (金)	・ 卓球男子シングルス決勝 ・ バドミントン混合ダブルス決勝	8 (土)	・ 野球男子決勝 ・ サッカー男子決勝 ・ 水泳（アーティスティックスイミング）チーム フリールーティン決勝 ・ バスケットボール男子決勝
8/1 (土)	・ 柔道混合団体戦決勝 ・ テニス女子シングルス決勝		
2 (日)	・ テニス男子シングルス決勝 ・ 陸上女子マラソン決勝 ・ 陸上男子100m決勝 ・ バドミントン女子シングルス決勝	9 (日)	閉会式 ・ 陸上男子マラソン決勝

パラリンピック 主な競技種目の日程			
8/25 (火)	開会式	2 (水)	・ ボッチャ個人決勝 ・ 水泳男子100m平泳ぎSB11決勝
26 (水)	・ 車いすフェンシング男子サーブル個人決勝 ・ 車いすフェンシング女子サーブル個人決勝	3 (木)	・ 水泳男子100m背泳ぎS14決勝
28 (金)	・ 柔道女子48kg級・52kg級決勝 ・ 柔道男子60kg級・66kg級決勝 ・ 水泳男子50m自由形S11決勝 ・ 陸上男子400mT52決勝	4 (金)	・ 車いすテニス男子ダブルス決勝 ・ 車いすテニス女子シングルス決勝 ・ 水泳男子100mバタフライS11決勝 ・ 陸上4×100mユニバーサルリレー決勝
29 (土)	・ 柔道女子57kg級決勝	5 (土)	・ ボッチャペア決勝 ・ ボッチャチーム決勝 ・ 5人制サッカー男子決勝 ・ 車いすバスケットボール女子決勝 ・ 車いすテニス女子ダブルス決勝 ・ 車いすテニス男子シングルス決勝
30 (日)	・ 車いすラグビー混合決勝 ・ 水泳男子100m平泳ぎSB14決勝 ・ 水泳男子50m自由形S9決勝 ・ 柔道男子100kg超級決勝		
9/1 (火)	・ 自転車（ロード）男子タイムトライアルC3 ・ 自転車（ロード）女子タイムトライアルB ・ 水泳男子200m個人メドレーSM14決勝	6 (日)	閉会式 ・ 車いすバスケットボール男子決勝 ・ 陸上男子マラソン ・ 陸上女子マラソン

※日程は2019年11月15日現在のものです。

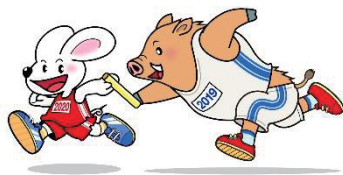


【1964 と 2020 の比較 投資と期待される効果】

オリンピック・パラリンピックが開催されると、さまざまな分野で投資が行われる。1964 年大会は施設整備費や大会運営費などの総事業費が 1 兆円を越えたことから「1 兆円オリンピック」とも言われた。なお、当時の国家予算は約 3 兆円である。

内訳は、国立競技場や日本武道館などの施設整備費や、警備や輸送を含む大会運営費などが 317 億円、残りのほとんどは交通インフラ整備だった。なかでも巨額投資だったのが、首都高速道路（722 億円）、東海道新幹線（3,799 億円）、地下鉄の整備（2,328 億円）の 3 つで、これらの交通インフラは現在でも利用されている。

一方、2020 年大会はどうだろう。総事業費は 1964 年大会を上回る 3 兆円とも試算されているが、経済環境は大きく異なる。インフラが整い、物質的に豊かになった今日では、環境への配慮や既存施設の活用などが優先され、高度経済成長期真っ只中だった前回ほどの景気の底上げや目に見える経済効果は期待薄との見方が多い。また、大会が近づくにつれ、レガシー（遺産）効果が議論されているが、むしろ、訪日外国人旅行者の増加やバリアフリー対策など、大会後にも持続的な需要創出につながるような投資がなされ、その効果が広く波及することに期待したい。





2020 年が皆さまにとって、
幸多き年になりますように。